

4回目

# 甲状腺エコー検診と 安定ヨウ素剤配布のお知らせ

2011年3月の福島原発事故から9年たちました。

震災後には、東日本の広範な地域に放射性ヨウ素が流れ、金町浄水場の水から基準値以上のヨウ素が検出され、江戸川区の乳幼児のいる家庭にはペットボトルの水が配布されました。水や食べ物、空気に神経を使いました。今一度9年前に何をしていたかを思い出して、空気中の放射性ヨウ素を取り込んでしまった可能性について考えてみてください。

江戸川区は東京の中でも放射線量が高い地域です。成長期のお子さんの検診の必要性を強く感じています。ぜひ、ご参加ください。

※ヨウ素剤の受け取りだけでも！

**日時：2020年4月26日（日）**



会場：タワーホール船堀 4階 研修室

都営新宿線 船堀駅 徒歩2分

対象：9歳～27歳（震災当時0歳～18歳）の方優先

※そのほかの方で検診希望の方は、お気軽にご相談ください。

※親子での受診も可能です。

●午前の部：10:00～12:00 受付開始 9:40 ●午後の部：13:30～15:30 受付開始 13:00

●受診にあたり、一人1500円のカンパをお願いします。

避難されている方からはいただきません。

いただいたカンパは検診経費（検査機器借用料、医師の交通費など）になります。

●当日は検診前に医師による最新情報を含めた説明会があります。

## ●安定ヨウ素剤の配布について●

安定ヨウ素剤は放射性ヨウ素による被ばくから甲状腺を守るための薬です。原発事故で放出された「放射性ヨウ素」が体内に入ると甲状腺に集まって被ばくを起こしてしまいます。国の原子力災害指針でも、原発5キロ圏内では事前配布、30キロ圏内では自治体が備蓄し緊急時配布とされています。原発事故時に手元にあるとリスクを減らすことが出来ます。医師と面談し、注意事項の説明・飲み方の指導などをおこなったうえで配布します。氏名・年齢・住所・既往歴などを問診票に記入できれば、ご家族分をお渡しすることも可能ですので、ご相談ください。

（●ヨウ素剤は、1人分100円/3日分をお渡しします。④年齢によって錠剤の数が違います。）

主催：甲状腺検診えどがわ \*ご相談などはこちらへ↓

◎市村智信：☎090-2252-7638

◎西野（杉浦）陽子：y-nisino@pd6.so-net.ne.jp ☎090-8432-8593

申込は裏面を  
ご覧ください

# 申込書 2020年4月26日実施 甲状腺エコー検診とヨウ素剤配布

## ○ご依頼者（保護者）

ふりがな		性別 女・男	生年月日(西暦) :		
氏名			年	月	日
ふりがな					
住所					
Tel		メール			

## ○検診対象者

氏名	性別	生年月日(西暦)	年齢	甲状腺検診の有無	検診希望	ヨウ素剤希望
ふりがな						
	女・男	年 月 日	歳	無・有( 回)	午前・午後	無・有
ふりがな						
	女・男	年 月 日	歳	無・有( 回)	午前・午後	無・有
ふりがな						
	女・男	年 月 日	歳	無・有( 回)	午前・午後	無・有
ふりがな						
	女・男	年 月 日	歳	無・有( 回)	午前・午後	無・有

※検診対象者以外にヨウ素剤の配布を希望される場合は、人数とそれぞれの年齢をお知らせください。

■■申し込みは・・・以下の①②③いずれかの方法でお願いします■■

- ① 上記の申込書に記入 → FAX 送付 03-3688-1657(事務局：石倉宛)
- ② 上記の申込書に記入/写メ/添付送付 → メール：[kouzyousen.edogawa@gmail.com](mailto:kouzyousen.edogawa@gmail.com)
- ③ 申込書を「甲状腺検診えどがわ」ブログからダウンロード → メール送付  
 ブログ：<http://kouzyousenedogawa.seesaa.net/>  
 →メール：[kouzyousen.edogawa@gmail.com](mailto:kouzyousen.edogawa@gmail.com)

“甲状腺検診えどがわ”で行っている検査は、あくまでもボランティア医師によるスクリーニング検査ですので、詳細な確定診断を出すことはできません。精密検査をご希望の方は、専門医の受診をお勧めいたします。

## 大気中の放射線量（最新）

モニタリングポストによる測定  
1/18(土) 21:01~22:00 (平均値)



1時間あたりの放射線量(マイクログレイ) μGy/h

※大気中の放射線量1グレイは1シーベルトに換算  
※有効数字3桁を表示しております。

## ご存知？「篠崎公園のモニタリングポスト」

原発事故前から東京都健康安全研究センター（新宿区）のモニタリングポストで空間放射線の測定が行われていましたが、事故後、都立篠崎公園（上篠崎4丁目5番1号）と東京都薬用植物園（小平市）にモニタリングポストを設置し、2011年12月1日から測定結果が公表されています。

健康安全研究センターでは、年間を通して環境中の放射線量などの測定を行い、大気中の放射線量、水道水や降下物（塵や雨）に関する最新の放射能測定結果はHPで公開されています。



篠崎公園のモニタリングポスト→

いつも一番高いので心配です